

特記仕様書

- (1) 本工事は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(最新版)同改修工事標準仕様書(最新版)に基づき施工する。
- (2) 工事着手・施工・完成にあたり、関係官公庁その他関係機関への必要な届出、手続きを遅滞なく行うとともに、監督員の指示に従い、誠実に施工すること。
- (3) 設計図書に疑義が生じた場合は、直ちに監督員の指示を仰ぐこと。なお、設計図書に記載のない事項でも処理上、当然必要なもの、及び軽微な変更は請負契約工事費の範囲で施工すること。
- (4) 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」並びに「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律」に準拠し発生廃材が適切に処理されること。
- (5) 工事中は、労働災害の防止は勿論、第三者にも注意し安全管理に努めること。
- (6) 作業中は「労働安全衛生規則」を遵守し、作業員に対して安全管理の徹底を図ること。
- (7) 作業内容を入居者、近隣に周知すること。
- (8) 強風時の作業は解体材、発生材の飛散防止に努めるとともに、埃等で周辺への影響を及ぼすことのないよう対策処置を講ずること。
- (9) 工用水道及び工用電気は、原則、請負者負担とする。
- (10) クレーン車、その他重機使用に際し前面道路への影響が及ぶ場合は、交通整理員を適切に配置し、通行の安全を確保すること。
- (11) 工事施工の各段階において、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁、粉塵等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努めるとともに、周辺道路の環境悪化防止に努めること。
- (12) 重機進入経路及び解体材搬出経路は、仮設計画書を提出すること。
- (13) 産業廃棄物管理票(マニフェストE票)を提出すること。
- 本工事では、岩手県産業廃棄物税相当額を計上している。本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場(中間処理施設経由も含む)に搬入される産業廃棄物については岩手県産業廃棄物税が課税されているので適正に処理すること。
- (14) 写真管理：着工前、竣工後の完成写真と、各工事工程写真(産業廃棄物処理関係含む)を提出すること。
- (15) 本工事にあたっては、施工後に階段、通路、住戸べらぐ床等、周囲の清掃を行うこと。
- (16) 本工事にあたっては、関係所管部所と充分協議すると共に、入居者に迷惑を及ぼすことのないように施工計画をたて施工のこと。

工事カルテ作成・登録

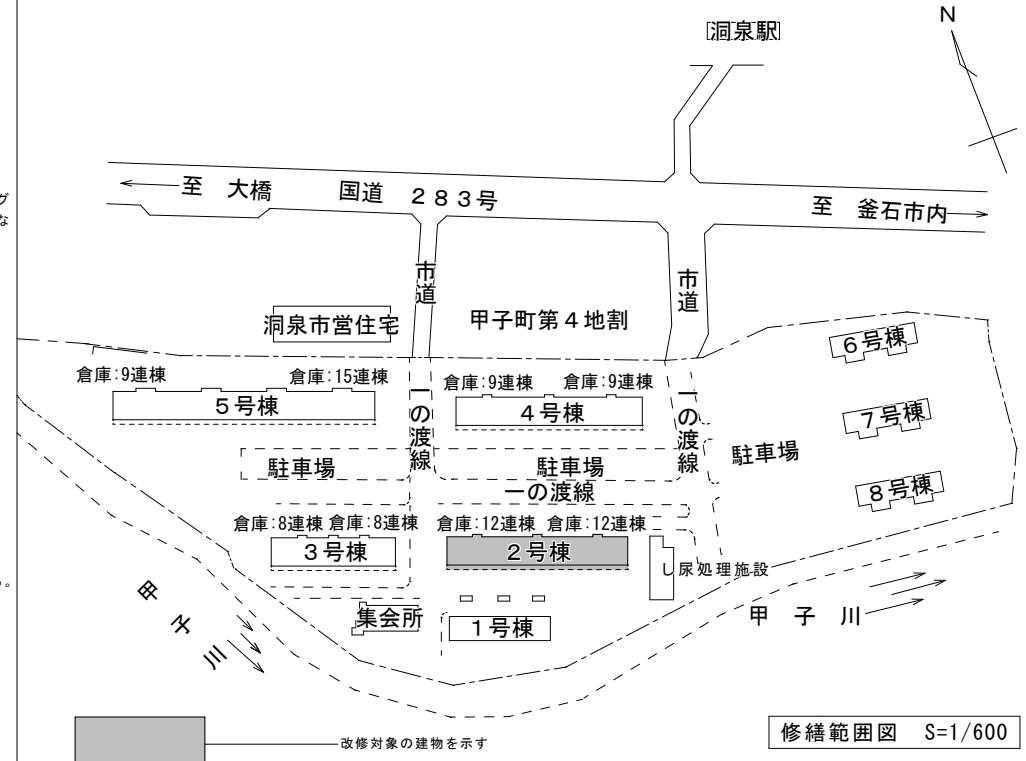
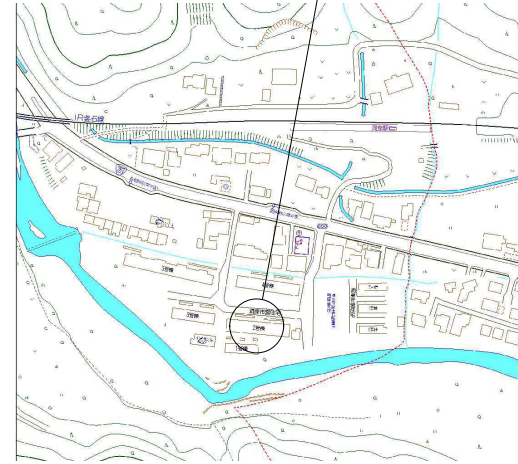
請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請しなければならない(ただし、工事請負代金500万円以上2500万円未満の工事については、受注・訂正時のみ登録するものとする。)。また、(財)日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

細目仕様

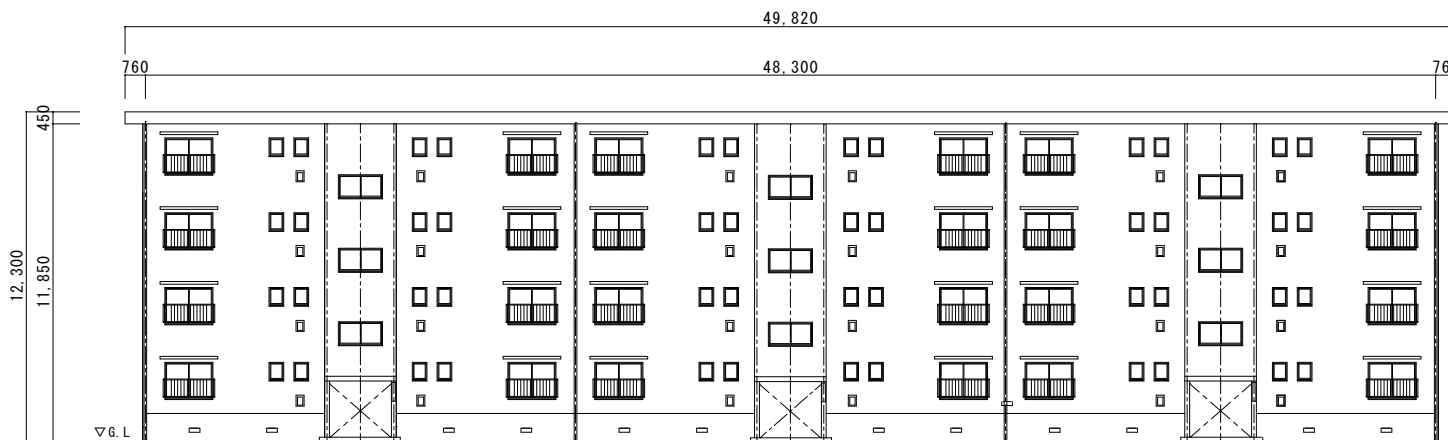
- (1) 外壁修繕工事
- 1) 調査報告書
- 外部足場(低層部は脚立足場等可)にて外壁調査(目視及び打診)を行った後、調査報告書を提出し、事前に監督職員と協議の上、補修箇所を決定するものとする。
- 2) 外壁等補修工事
- i) 浮き部補修
- モルタルの浮き補修において、上裏は注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(16本/m²)、それ以外は注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(9本/m²)とする。また狭幅部(幅200mm以下で帯状にはく離している幅の狭い箇所)には、幅中央5本/mとする。なおアンカーピンはステンレス製とする。塗装色については監督職員に確認すること。
- ii) クラック部補修
- 調査でクラック部分を発見した場合は、監督職員の指示により次のいずれかとする。
- ・シール工法
 - クラック幅0.2mm未満に適用し、シーリング材は可とう性エポキシ樹脂とする。
 - ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
 - クラック幅0.2～1.0mm未満に適用し、注入口間隔は200～300mmとする。
 - ・Uカットシール材充填工法
 - クラック幅1.0mm以上に適用し、シーリング材は可とう性エポキシ樹脂とする。
- iii) 欠損部補修
- 調査で欠損部分を発見した場合は、監督職員の指示により次のいずれかとする。
- ・小規模(0.25m²以下程度)欠損部は被着面にプライマーを塗布した後、エポキシ樹脂モルタルの充填を行う。
 - ・その他の欠損部は、モルタル塗り替え工法(剥離防止工法併用)とする。
- いずれの場合も脆弱部分はハンマー等ですべて除去し、爆裂等により鉄筋が露出している場合は鉄筋腐食補修を行う。
- (2) 仮設工事
- 1) 仮設足場
- 仮設足場は「労働安全衛生規則の一部を改正する省令(平成21年厚生労働省令第23号)」及び「手すり先行工法に関するガイドライン」を適用する。足場の種類は、枠組み足場(ブラケット抱き足場、クサビ型足場等可)とする。補修後は整理清掃をすること。
- 2) 安全の確保
- 資材の搬出入時及び作業時には、安全を確保すること。
- (3) 中間検査
- 「外壁調査報告書」の確認時及び補修完了時に、監督職員立会の検査を行う。

付近見取り図 S=1/2000

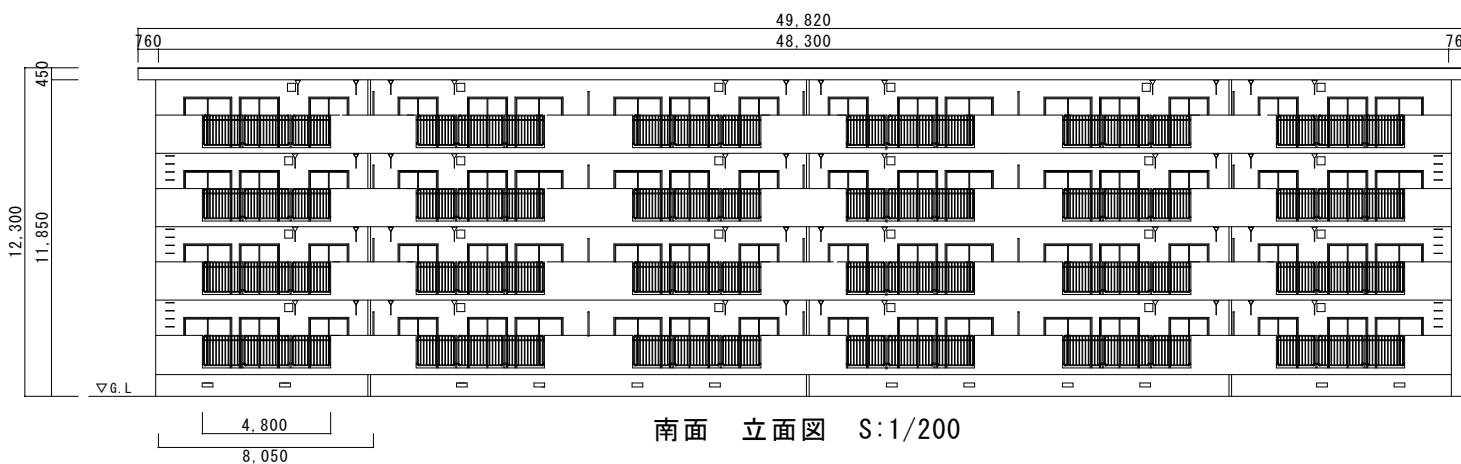
洞泉市営住宅2号棟
工事場所：甲子町第4地割189番地1号



修繕範囲図 S=1/600



北面 立面図 S:1/200

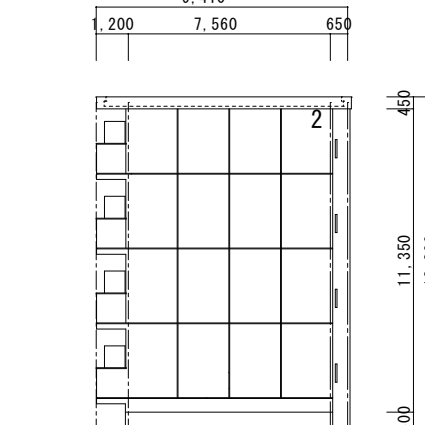


南面 立面図 S:1/200

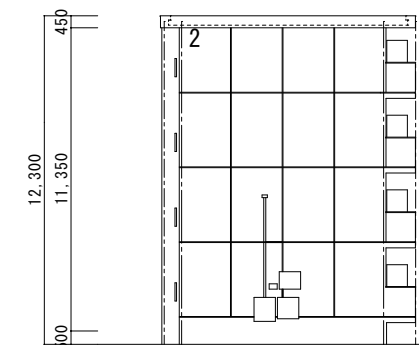


軒天見上げ図

東面 立面図 S:1/200



東面 立面図 S:1/200



西面 立面図 S:1/200



金石市建設部都市計画課

課長

主幹

課補

係

設計

工事名

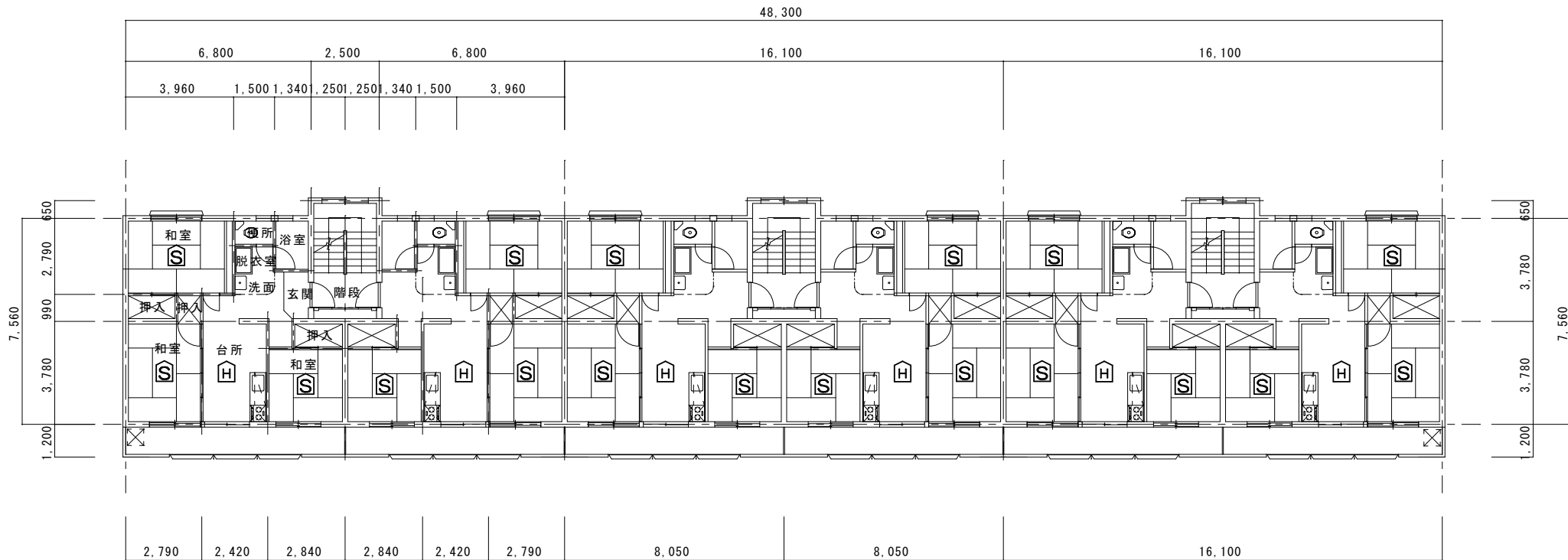
洞泉市営住宅2号棟改修(建築主体)工事

図面名

立面図 軒天見上げ図

令和4年 8月

A - 2



洞泉市営住宅 2 号棟 1 階～4 階 平面図



釜石市建設部都市計画課

課長 主幹 補佐 設計 係

工事名 洞泉市営住宅 2 号棟改修（建築主体）工事

図面名 洞泉市営住宅 2 号棟 1 階～4 階 平面図

令和4年 8月

縮尺 1 / 1 5 0

A-3

洞泉市営住宅 2 号棟改修（建築主体）工事

参 考 資 料

釜石市

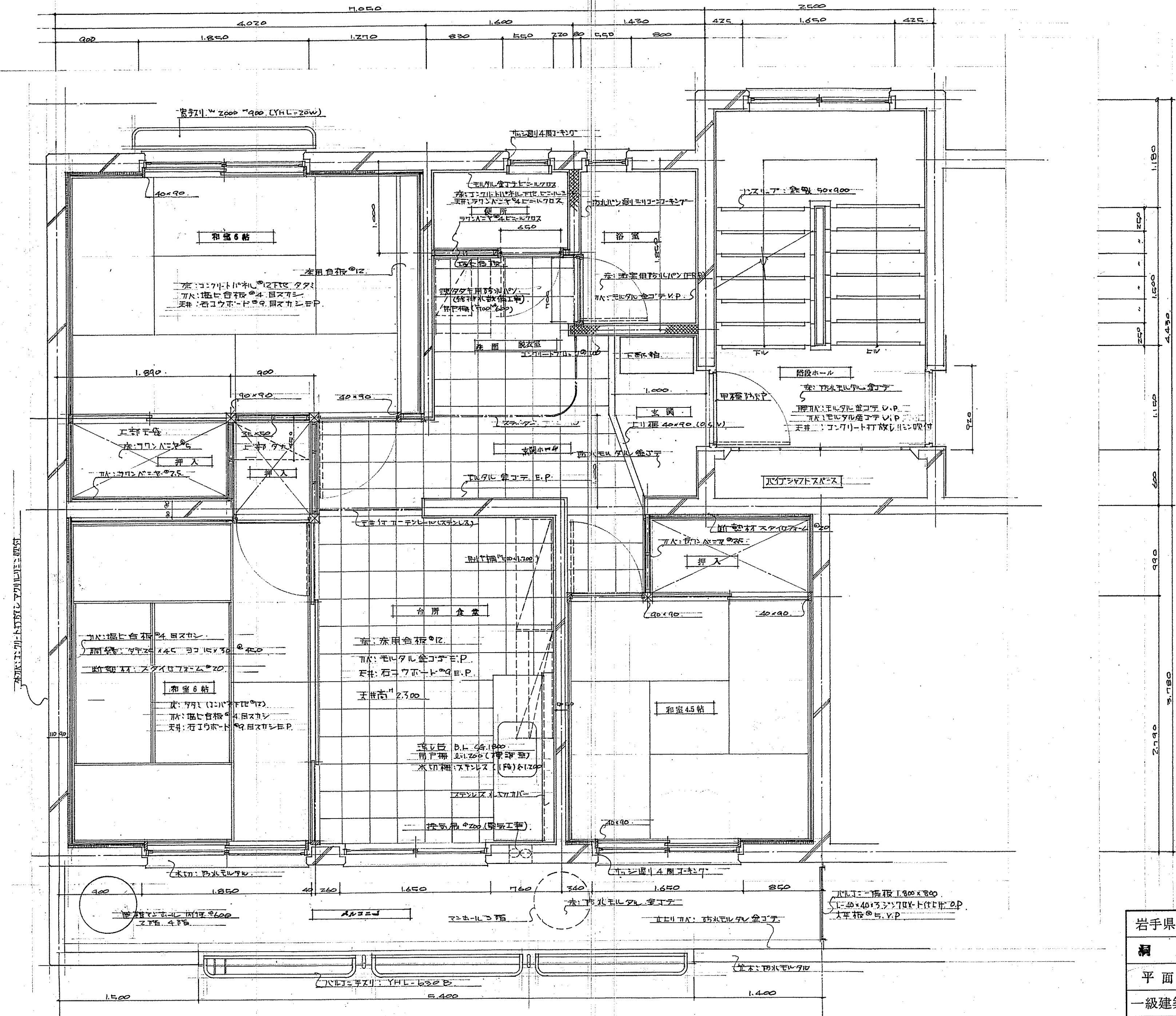
特記仕様書

工事名称	洞泉公園住宅建築工事	
工事場所	名古屋市甲子町	
竣工期限		
建物概要		RC4階 2戸
工事項目	1.給水設備工事 2.汚水排水通気設備工事 3.衛生設備工事 4.ガス設備工事 5.市水道引込工事 6.屋外排水設備工事	屋内給水設備 屋内 引込及び屋内配管
一般事項	仕様書	本工事は工事項目に示した仕様書並びに設計図に基づき施工する。記載なきものは建設省大臣官庁官繕工事部制定及び日本住宅工団の“機械設備工事共通仕様書”並に名古屋市上下水道条例、屋外排水KK供給規定に基づき施工する。
	材料(機器)の選定	機器材料類はJIS規格を、日本住宅工団用(JL商品)相当の機器を選定する。その他は、便宜の承認を得たものとする。
	検査及び試験	水压通水テスト等は、便宜の立会いを要する。やむを得ない場合は、多量で代行する。
	提出書類	着工から竣功までは、各階出 工程表 施工間 竣功図を提出する。なお竣功時には各工種の写真を添えて提出する。
	質疑応答	設計図及び設計書に疑問の点がある場合は、直ちに便宜に申し出 指示を受けること
工事概要	1.給水設備工事	本工事は、用地内道路に埋設されている市上水管より分岐 (75×50) の垂直により各階へ給水する。又各階パイプシャフトは、隔測式自動空気弁式、排水路を設け、洗針管を一階階段室壁に埋込とし、水道負担金は本工事に含み、隔測メーターの配線は電気工事に含み、管材は塩ビアイソネックス鋼管 (VIB) とする。
	2.汚水排水通気設備工事	便器からの排水は床下排水型とし、立管には、ルーフト式通気管を設ける。自所排水はバルコニーから立管で排水する。4階排水上端部は、伸頂通気とし、開口部は防虫網をとりつける。他の排水は一つのパイプシャフト内に両側別々の立管で排水し、通気はルーフト式とする。但し通気は二管二つにする。
	3.衛生設備工事	設計図通り設置する。JIS A 5207 (衛生陶器) の規格とし、陶器の厚さは厚とする。
	4.ガス設備工事	用地内道路に埋設されているガス管より (50×40) に分岐し各パイプシャフトに、ガスメーターを設け、ガス計 (双口ガス表) 及びガス栓を、既設1カ所の依傍する。
	5.市水道引込工事	分水標 75×50 から 3ヶ所のパイプシャフトへ、不凍水接合を経て 50×50 の給水する。管材は塩ビアイソネックス鋼管 (VIB) とする。
	6.屋外排水設備工事	汚水雑排水は、用地内道路に埋設されている汚水管に接続し、雨水は雨水管に接続する。汚水雑排水の枳は、全インバート枳とし、高は、普通荷重型鋼鉄製の防錆処理を施したものとす。雨水枳はコンクリート高とし、深さは150mm以上とする。設計図の添付は、全の管底を基準とする。ルーフトライン及び立軸は、建築工事とし、それ以降は本工事とする。管材は枳管を排水用鋼鉄管及び水道用鋼管、鋼管とし、枳と枒の接続及び本管との接続は、硬質塩化ビニール管とする。
除 外 工 事		水道隔測メーター。電気配管配線工事

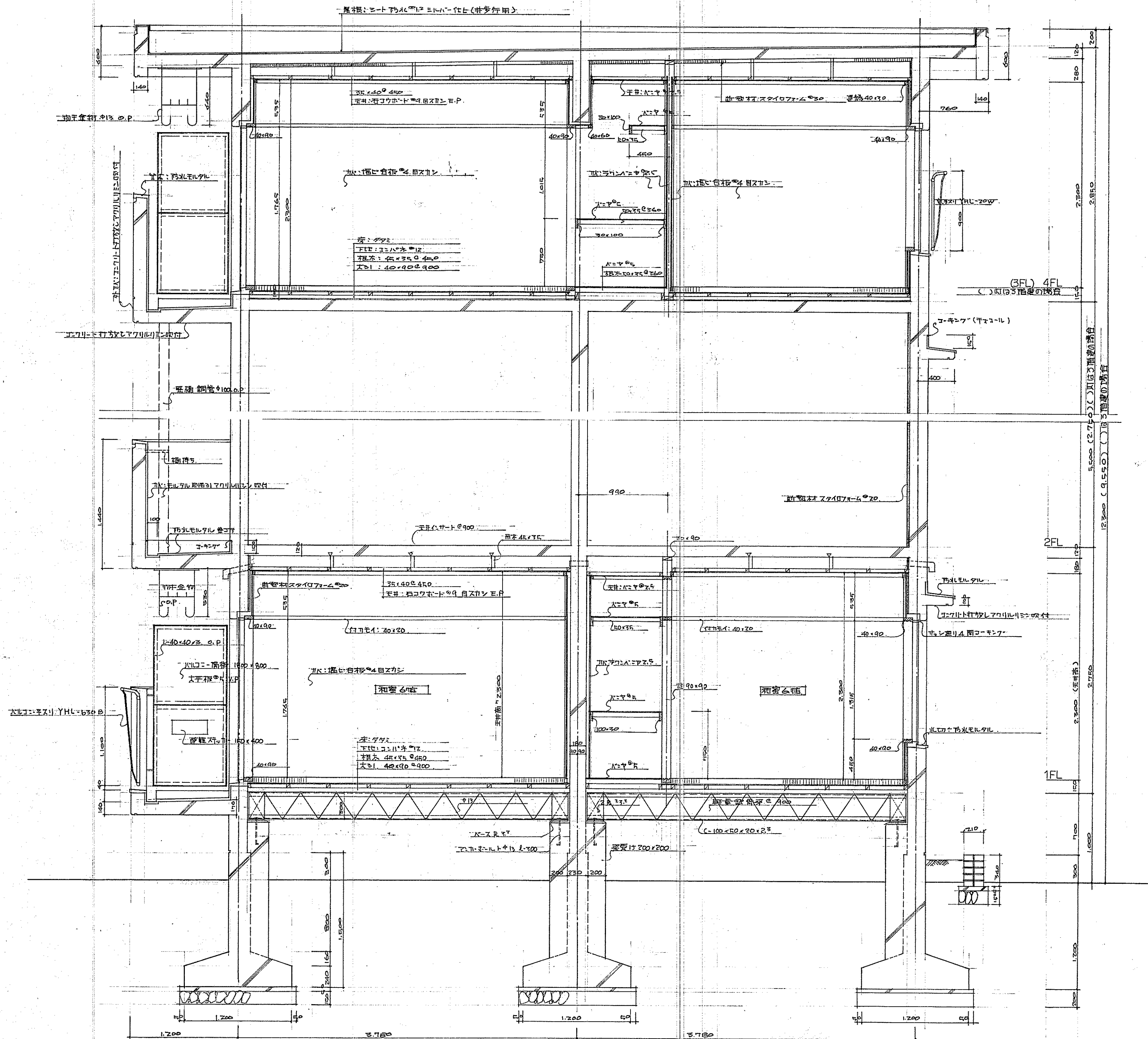
メーカーリスト

[illegible]

岩手県金石市洞 泉 (2号棟)					釜石市役所建設部建築課
洞 泉 へ 営 住 宅 建 設 工 事 給 排 水 衛 生 設 備					
仕 様 書 図			全 6 枚 中 の P 1		
一級建築士登録第28449号 津 志 田 勲					
都 長	課 長	主 査	補 佐	保 長	設 計
昭和 54 年 0 月		日		縮 尺	

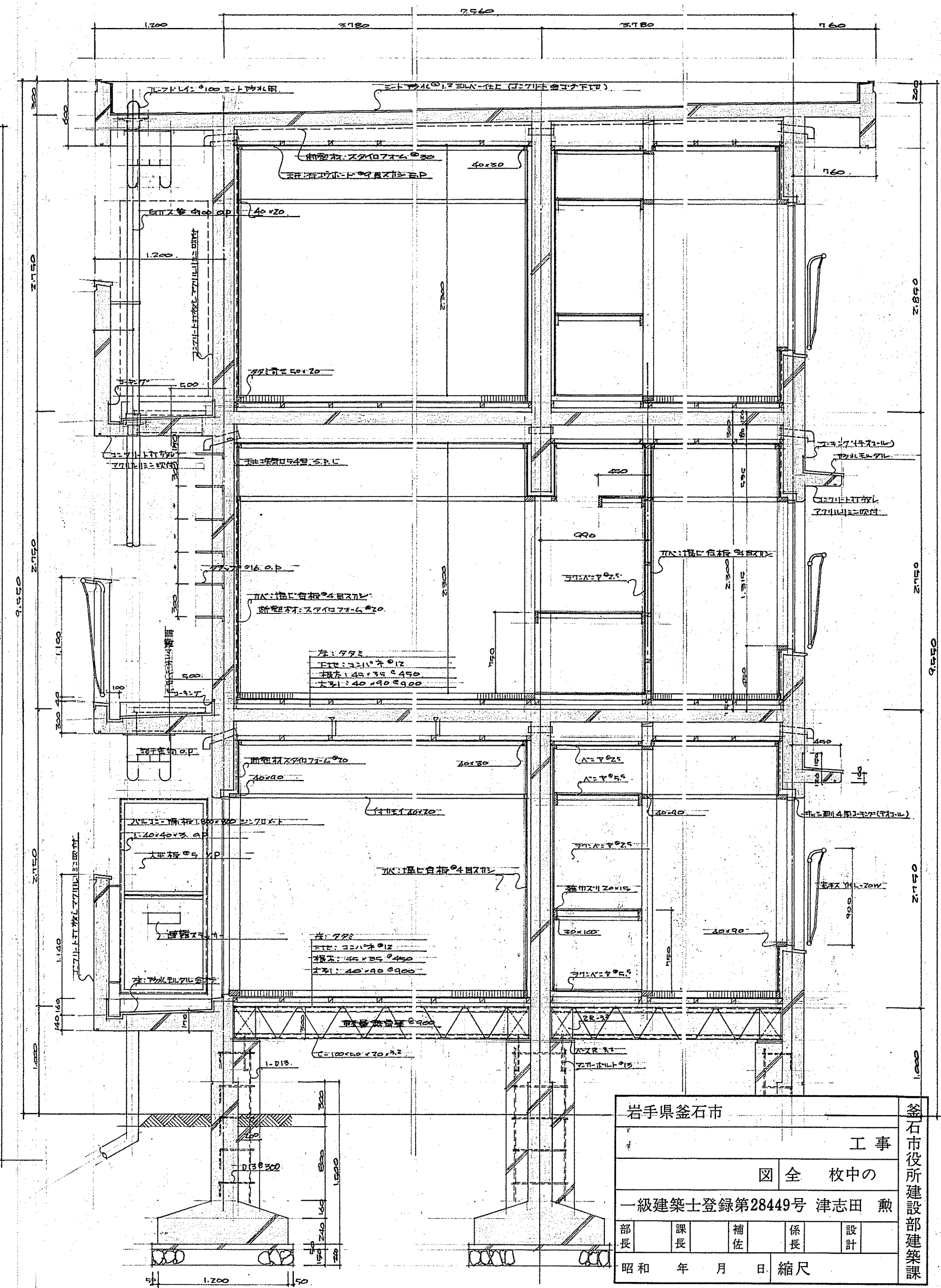
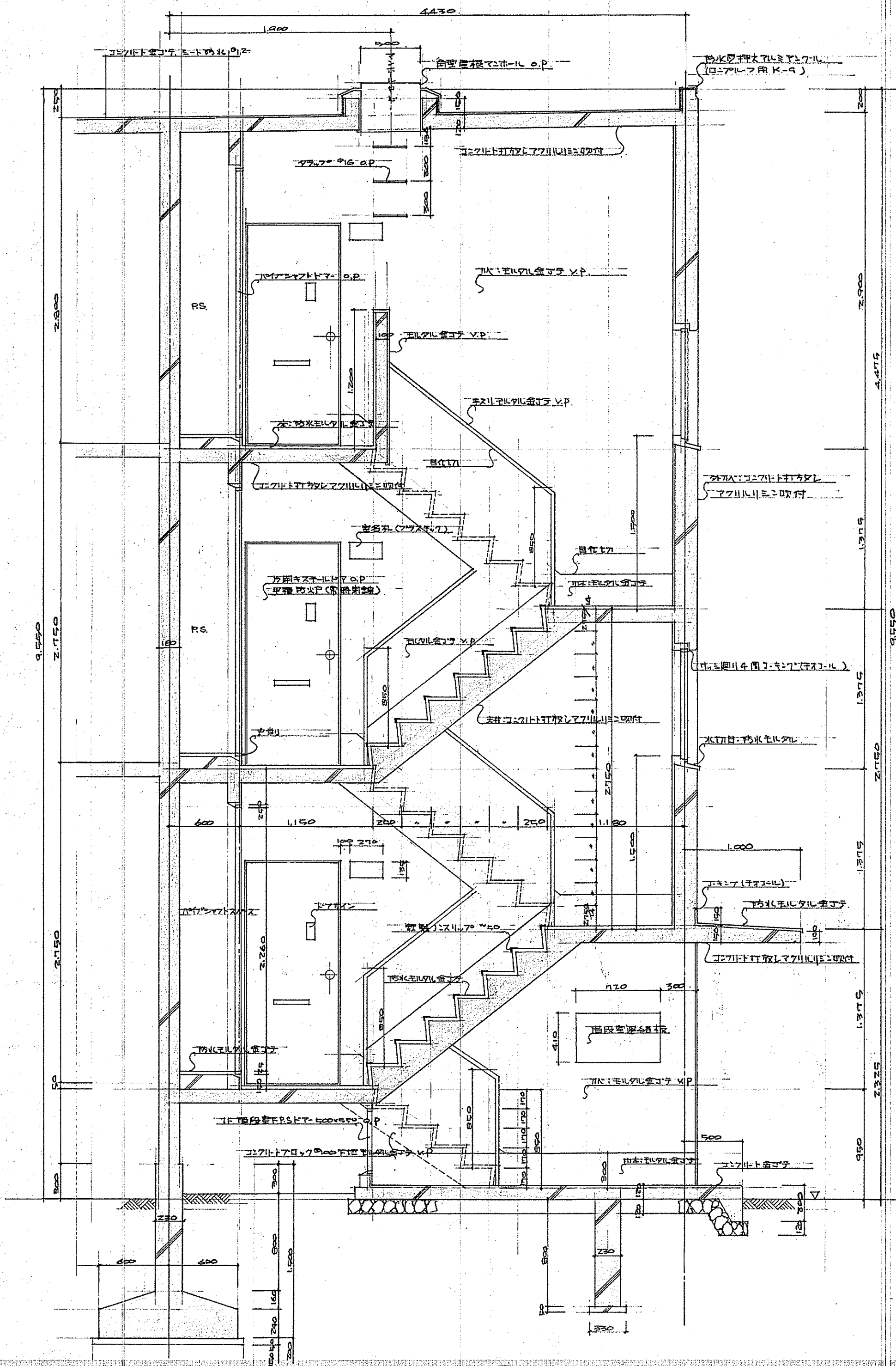


岩手県釜石市				釜石市役所建設部建築課
洞 泉 公営住宅建設 工事				
平面詳細図 図 全 枚中の8				
一級建築士登録第28449号 津志田 勲				
部長	課長	補佐	係長	
昭和55年 11 月 日 縮尺 S = 1/30				

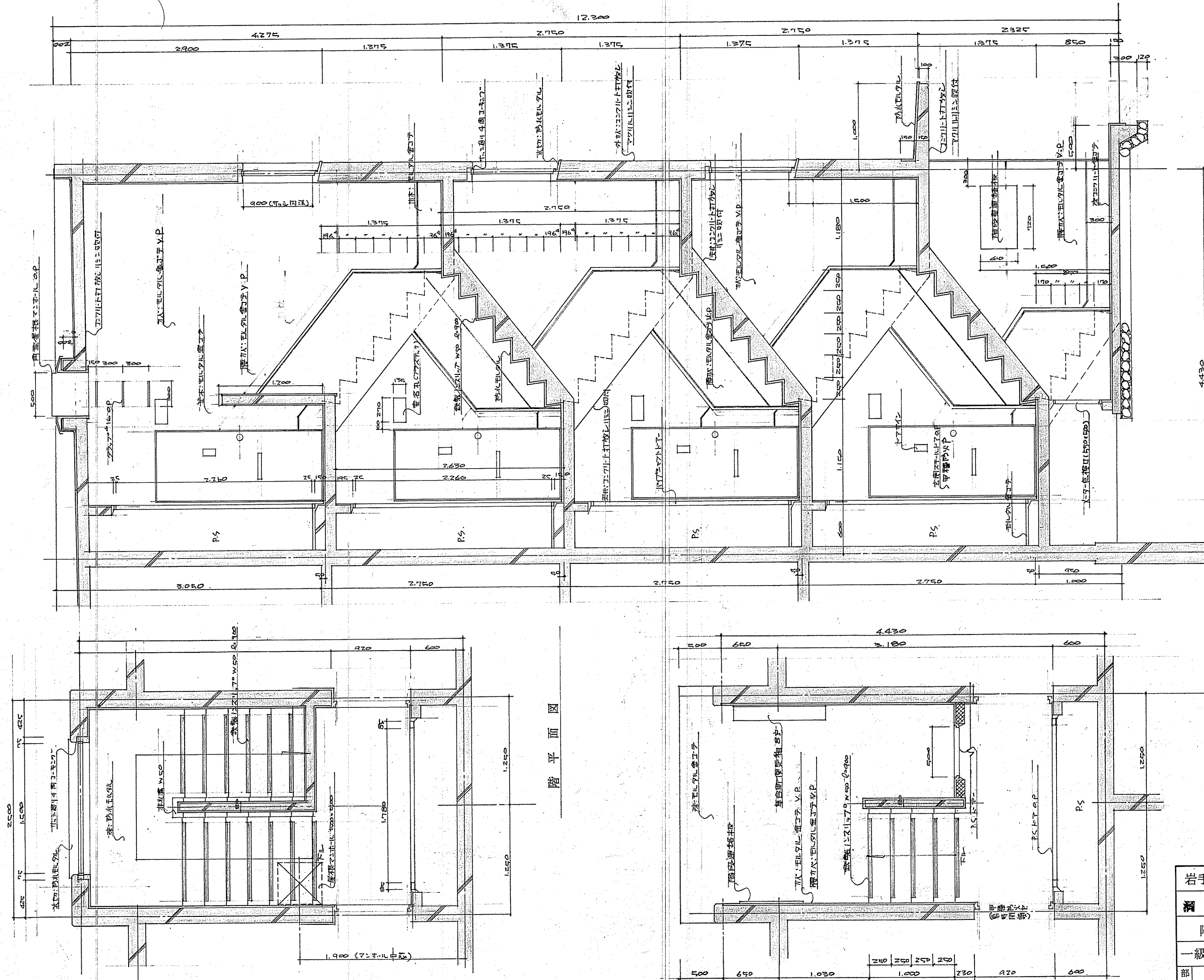


岩手県釜石市			
網 泉 公営住宅建設 工事			
矩 計 図 全 枚中の7			
一級建築士登録第28449号 津志田 勲			
部長	課長	補佐	係長
昭和55年7月 日 縮尺 S = 1/30			

釜石市役所建設部建築課



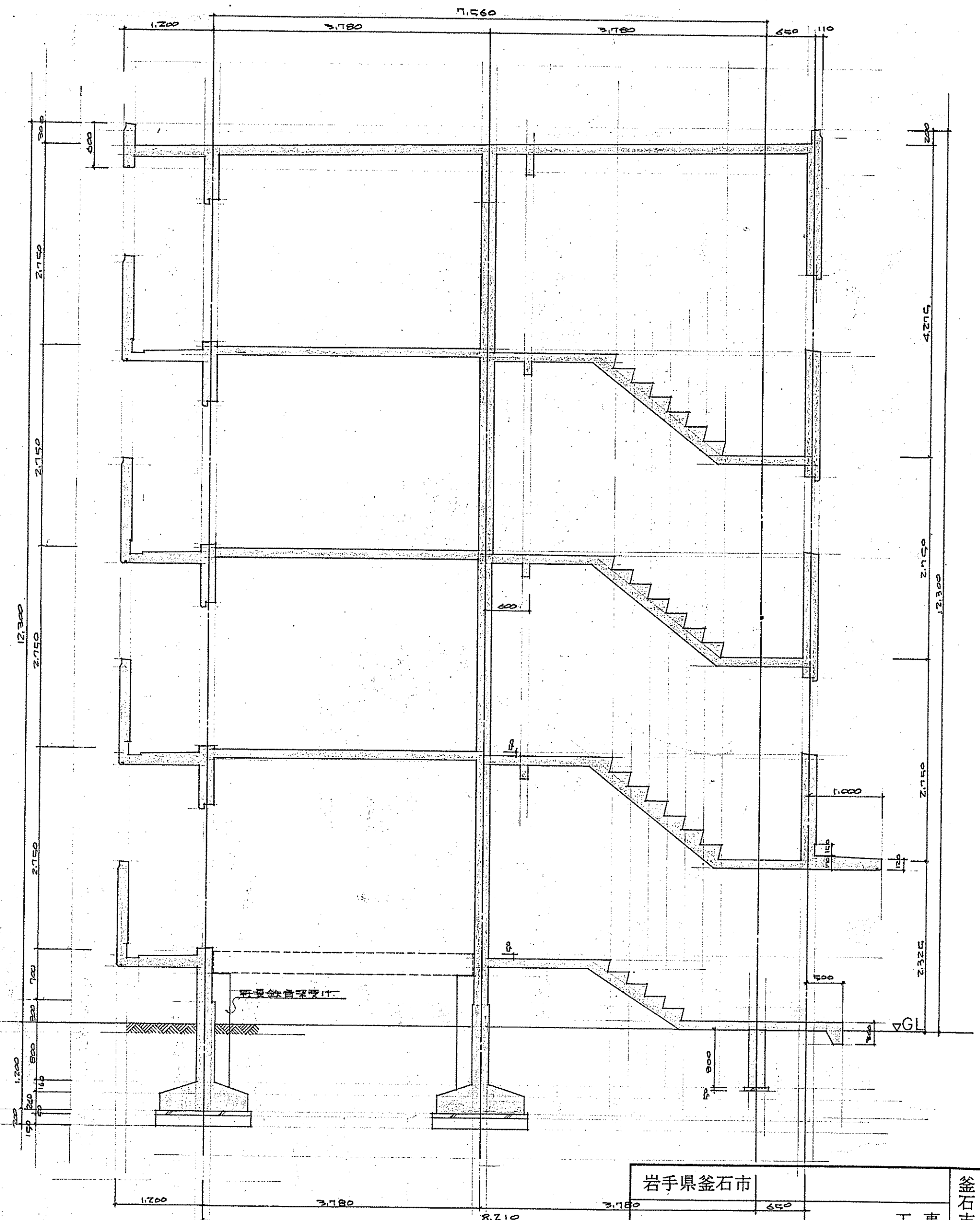
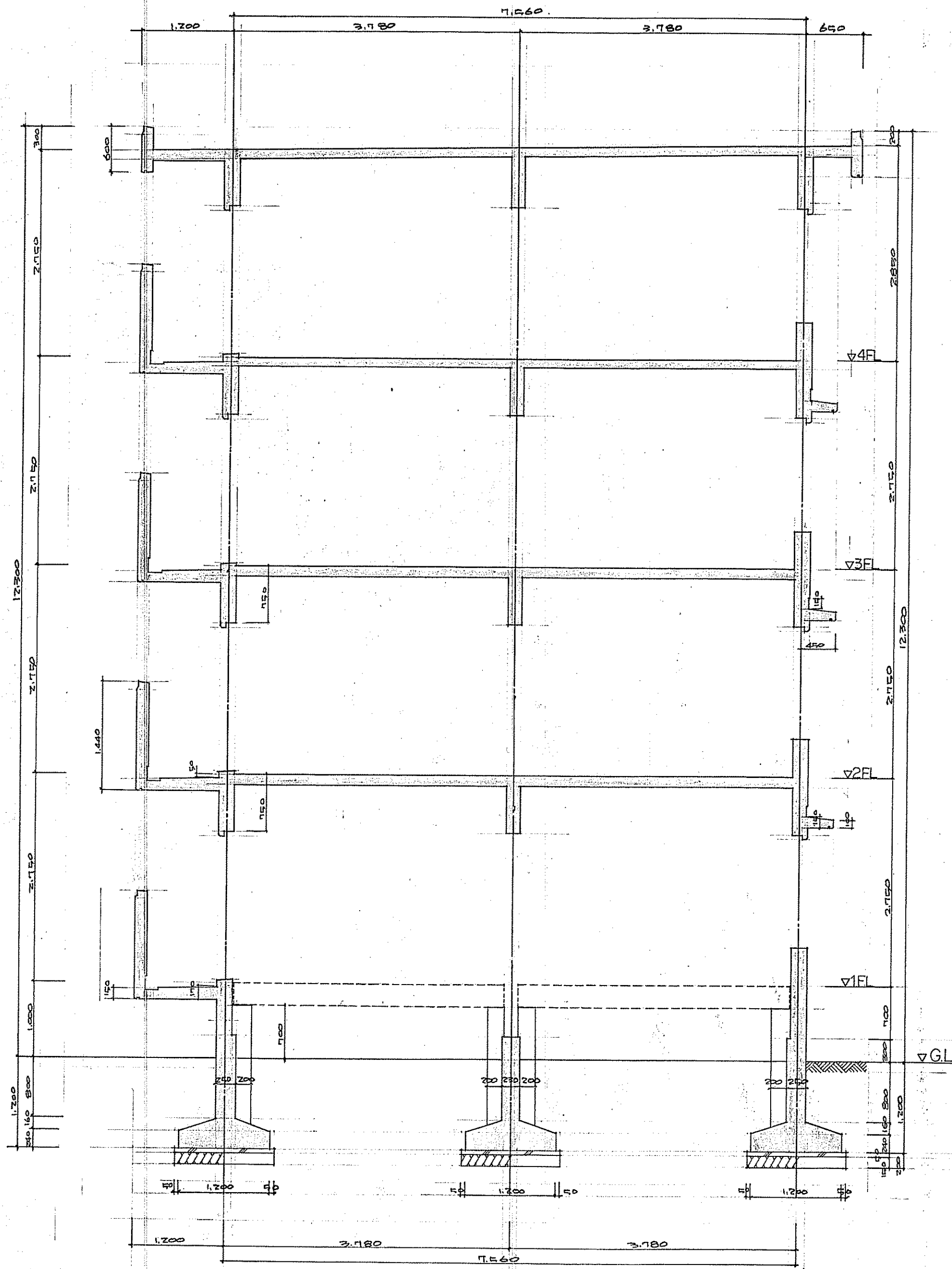
岩手県釜石市				
釜石市役所建設部建築課				
工事				
図全 校中の				
一級建築士登録第28449号 津志田 勲				
部長	課長	補佐	係長	設計
昭和	年	月	日	縮尺



階平面図

岩手県釜石市	
網 泉 公 営 住 宅 建 設 工 事	
階 段 詳 細 図 全 枚 中 の 9	
一級建築士登録第28449号 津志田 勲	
部 長	課 長
補 佐	係 長
設 計	設 計
昭和 55 年 7 月 日 縮 尺	

釜石市役所建設部建築課



岩手県釜石市					工 事			
150								
図 全 枚中の								
一級建築士登録第28449号 津志田 勲								
部長		課長		補佐		係長		設計
昭和 年 月 日					縮尺			

外部仕上表							
基礎	コンクリート打放し 50mm厚ノロ引 床下換気口：鉄製 170×420	バランダー	床 防水モルタル金ゴテ 壁 防水モルタル金ゴテ 天井：木目：防水モルタル金ゴテ	壁 難燃用クラフト：φ16 (300×250) ビニルクロス付上 O.P.	壁 上	コンクリート金ゴテ 50mm厚ノロ引 天井：木目：防水モルタル金ゴテ	コンクリート金ゴテ 50mm厚ノロ引 天井：木目：防水モルタル金ゴテ
外壁	コンクリート打放し アクリル樹脂吹付 底上：防水モルタル金ゴテ 底天：コンクリート打放し アクリル樹脂吹付		バルコニー用ドレン：φ100 鉄製 雨樋：白ガス管 φ100 O.P. バルコニー用手摺：YHL-430 B (1100×1430 13)	雨樋：白ガス管 φ100 O.P. バルコニー用手摺：YHL-430 B (1100×1430 13)		テレビアンテナ支持金物：アルミ合金 13.450 ビニルクロス付上	テレビアンテナ支持金物：アルミ合金 13.450 ビニルクロス付上
	天井換気口：塩ビ製 φ50 防虫網付 サッシ廻り：塩ビコーキング サッシバテ：白 防水モルタル金ゴテ 窓用サッシ：YHL-Z2W (900×200)		バルコニー：雨樋材：鉄製 300×100 O.P. (800×1.800) 雨樋：石綿スレート 15 V.P. (150×420) 物干金物：鉄製 300×100 O.P. (400×1.800) 壁 難燃用マンホールの：本体 鉄製 300×100 O.P. カバー：ステンレス SUS 304 MRT-600 内径 600			大走り	テレビアンテナ支持金物：アルミ合金 13.450 ビニルクロス付上

内部仕上表							
室名	床	天井	壁	天井	壁	天井	壁
和室	タタミ (B種 防虫加工) φ60 下地：木目 組 龍骨：コンパネ φ12 ：古床用合板 φ12 (2枚側 6帖)	タタミ 奇目 20×55	塩ビ合板 φ4 目スリ 5mm 下地：タタミ 25×55 ：タタミ 15×55 外壁面 断熱材：断熱材 φ20 (コンクリート 15mm)	石膏ボード φ9 目スリ 5mm E.P. 下地：断熱材 φ20 450 最上階：スラット 断熱材：断熱材 φ20 板 φ30			
押入	ラワンパネ φ5.5	雑巾箱 20×15	ラワンパネ φ5.5	ラワンパネ φ5.5			
台所	床用合板 φ12	ラワン 785 O.P.	モルタル金ゴテ E.P. ：タタミ 25×55 ：塩ビ合板 φ4 目スリ (木目 15mm)	石膏ボード φ9 奥付 E.P. ：廻り縁 O.P.			
玄関	防水モルタル金ゴテ	ラワン 785 O.P.	モルタル金ゴテ E.P. (コンクリート下地)	石膏ボード φ9 目スリ 5mm E.P. ：廻り縁 O.P.			
玄関ホール	床用合板 φ12 (上り 塩ビ合板 φ12)		塩ビ合板 φ4 目スリ 5mm (木目 15mm)				
便所	ラワンパネ φ12 (コンパネ) 下地 塩ビシート	ラワン 785 O.P.	ビニルクロス (下地 防水モルタル金ゴテ 50mm厚ノロ引) (ラワンパネ φ5.5 木目)	ビニルクロス (ラワンパネ φ5.5 下地)			
浴室	浴室用防水パン (FRP) ：防水パン 廻り 塩ビ合板 φ12		モルタル金ゴテ V.P.	石膏ボード φ9 目スリ 5mm E.P. ：廻り縁 O.P.			
洗面	床用合板 φ12	ラワン 785 O.P.	モルタル金ゴテ E.P. (コンクリート下地) ：塩ビ合板 φ4 目スリ (木目 15mm)	石膏ボード φ9 目スリ 5mm E.P. ：廻り縁 O.P.			
階段室	防水モルタル金ゴテ ：タタミ 25×55 φ50 2.90	防水モルタル金ゴテ H 200	：モルタル金ゴテ V.P. ：モルタル金ゴテ V.P.	コンクリート打放し アクリル樹脂吹付			

岩手県釜石市

洞 泉 公営住宅建設 工事

仕 上 表 図 全 枚中の2

一級建築士登録第28449号 津志田 勲

部長

課長

補佐

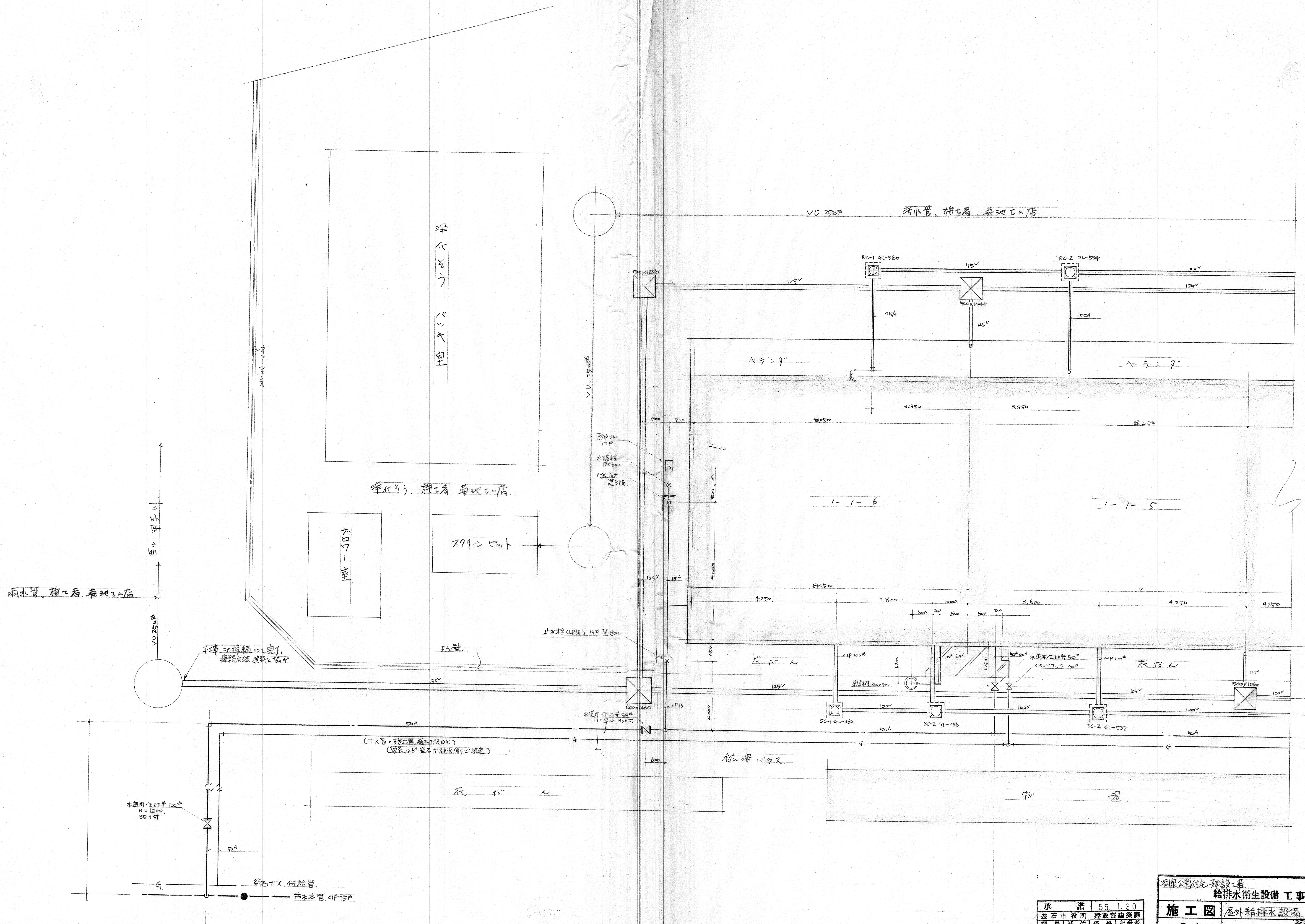
係長

設計

監理

昭和 55 年 7 月 日 縮尺

釜石市役所建設部建築課



承諾	55.1.30
釜石市役所 建設部建築課	
課長 補佐 係長 担当者	

釜石水道工事株式会社

給排水衛生設備 工事

9/1

施工図

屋外箱排水設備

縮尺 S=1:50

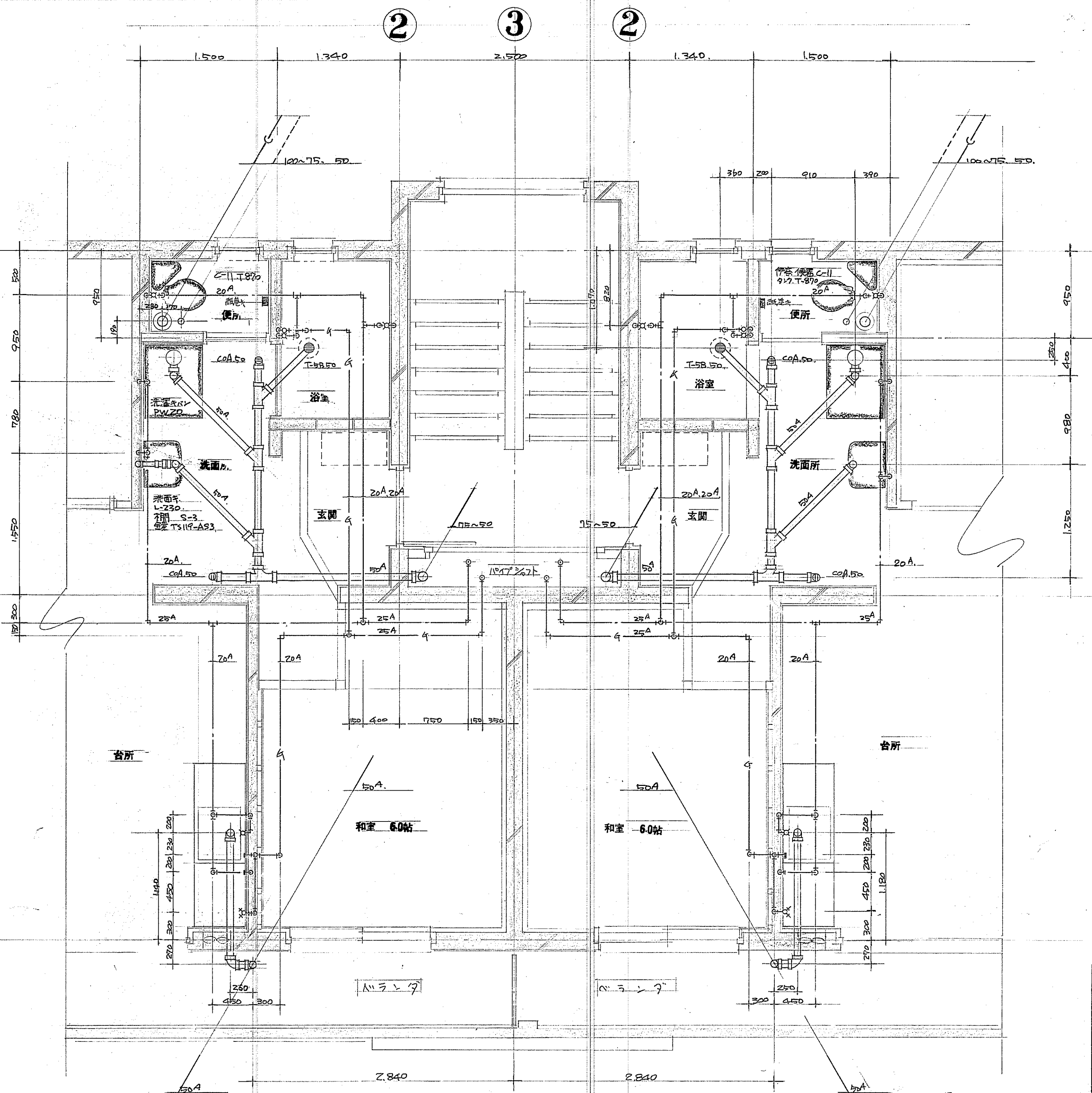
昭和55年 月 日 設計

図面番号

A

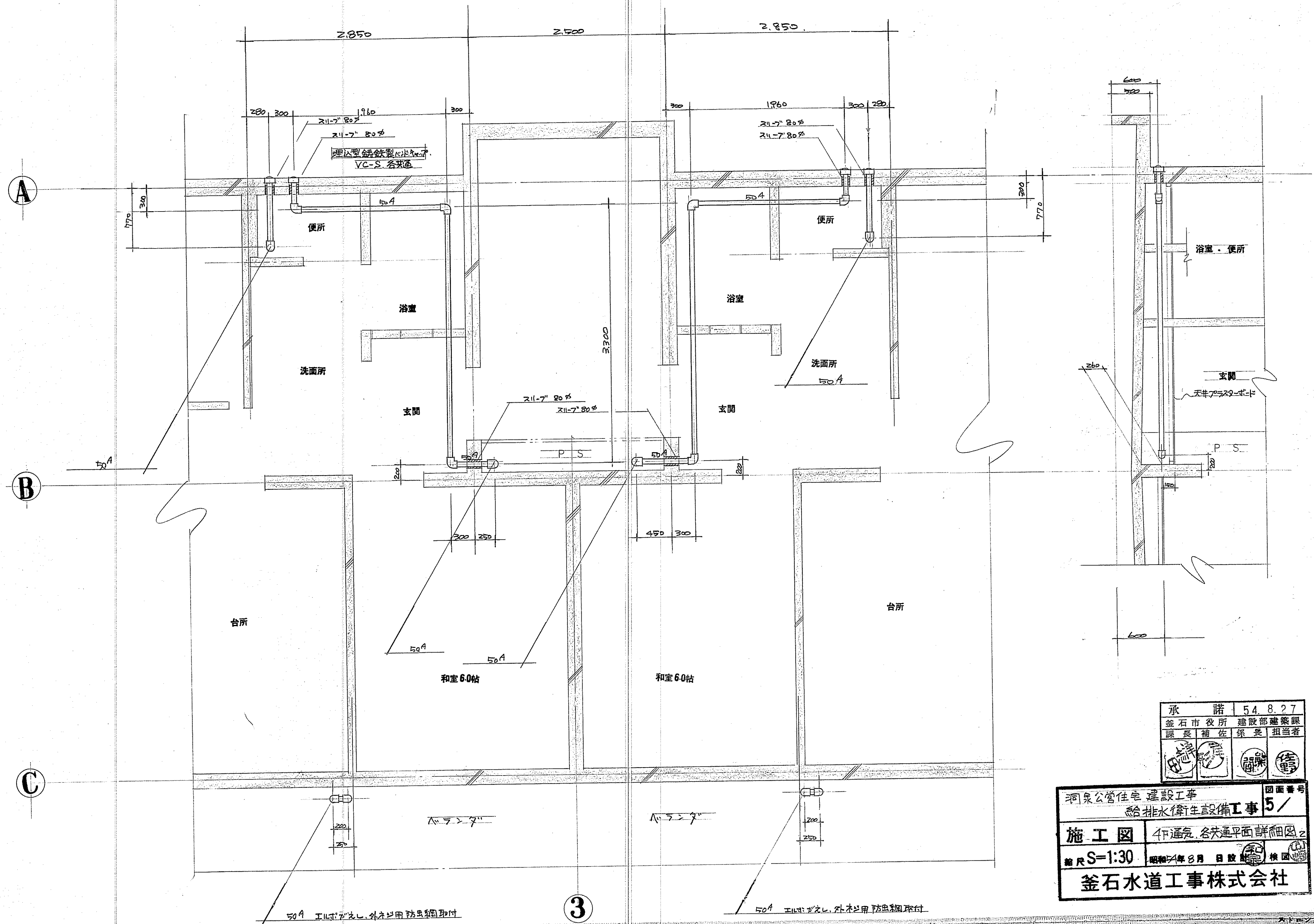
B

C



承諾	54.8.27
釜石市役所 建設部建築課	
課長 補佐 係長 担当者	

洞泉公営住宅 建設工事		図面番号
給排水衛生設備 工事		4/
施工図	各共通平面詳細図	
縮尺 S=1:30	昭和44年8月 日設計	検図
釜石水道工事株式会社		



承	諾	54.8.27
金石市役所 建設部建築課	課長	補佐
保長	担当者	

洞泉公営住宅 建設工事	図面番号
給排水衛生設備工事 5	
施工図	4F通気, 各共通平面詳細図 2
縮尺 S=1:30	昭和44年8月 日設 校図
釜石水道工事株式会社	

